



取扱説明書(スズキ編)

ご使用になる前に	2
はじめに.....	3
安全にご利用になるために	4
診断機能	6
作業サポート機能.....	7

ご使用になる前に

ご使用になる前に	2
はじめに.....	3
安全にご利用になるために	4
診断機能	6
作業サポート機能.....	7

本取扱説明書では、スズキ車の診断機能に関してご説明させていただきます。
ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にお使いください。
本体の基本的な操作は、本体の取扱説明書をご覧ください。

株式会社インターサポート

- 本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前に、必ず本取扱説明書ならびに添付のその他の取扱説明書を必ずお読みください。
- 本取扱説明書および添付のその他の取扱説明書では、人に対する危害や財産への損傷を未然に防止するために、危険を伴う操作、お取扱について、次の記号で警告または、注意しています。内容をよくご理解の上で本文をお読みください。

**警告**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

**注意**

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が負傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

本製品を安全にお使いいただくために以下の内容をお守りください。

以下に述べられている警告や他の案内を無視した事が原因となる製品の損害や、被害などに関しては、当社は一切責任を負いません。



警告

- 走行状態でご使用になる場合には、必ず運転者、操作者の2人でご使用ください。操作に気を取られて事故につながる恐れがあります。
- アクティブテストはスズキのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。使用方法を間違えると、車両に悪影響をおよぼし事故発生の原因となる恐れがあります。
- アクティブテストは車両が正常な状態(ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時)および、車両停止状態(パーキングブレーキをかけて、輪留めをする)で実行してください。



注意

- スズキ車または、スズキ製造のOEM車以外に使用しないでください。

診断機能

ご使用になる前に	2
はじめに.....	3
安全にご利用になるために	4
診断機能	6
作業サポート機能.....	7



警告

- 作業サポートはスズキのサービスマニュアルにより各システムの駆動システム、制御内容を十分に理解した上で行ってください。
- 使用方法を間違えると車両に悪影響をおよぼし、事故発生の原因となる恐れがあります。
- 作業サポートは車両が正常な状態（ウォーニングランプ消灯時、故障未検出時）で実行してください。
- 作業サポートを実行する場合は必ず車両を以下の状態にしてください。
車両をこの状態にできない場合は作業サポートを実行しないでください。
 1. 車両停止状態。（パーキングブレーキをかけて、輪留めをする）
 2. ブレーキペダルを踏込む。
 3. ギア位置はPレンジまたはNレンジにする。

作業サポート対応項目一覧は以下のとおりです。

<<エンジン>>

項目名	説明
DPFデータ初期化	DPFデータ初期化を実施します。
DPF交換(DPFあり)	DPF交換の設定を行います。
DPF再生	DPF再生を実施します。
EGRバルブデータ初期化	EGRバルブデータ初期化を実施します。
VIN登録	VIN登録を実施します。
インジェクターコード補正	インジェクターコードの登録を実施します。
学習値初期化	学習値初期化を実施します。
吸気スロットルバルブデータ初期化	吸気スロットルバルブデータ初期化を実施します。
差圧センサー交換(DPFあり)	差圧センサー交換の設定を行います。
車両仕様設定	車両仕様設定を行います。
触媒コンバーター交換(DPFあり)	触媒コンバーター交換(DPFあり)を実施します。

<<AT(CVT)>>

項目	説明
AT学習値初期化	ATコントローラーの学習値を消去します。
CVT Gセンサー校正	CVTのGセンサー校正を行います。
CVTフルード量調整	CVTフルード量の調整を行う時に使用します。
CVT学習値設定	CVTコントローラーの学習値を設定します。
学習値初期化	ATコントローラーの学習値を消去します。
学習値消去	ATコントローラーの学習値を消去します。

<<ABS(VST・ESP)>>

項目	説明
ESP機能設定	ESP関連の交換を実施した時に実施します。
センサー補正	ESP関連のセンサーを交換した時に実施します。
減圧作動点検	ABSまたはESPハイドロリックユニット またはコントロールモジュールなどを交換し、 ブレーキ配管の組み付けが正しいか どうか確認する時に実施します。

<<エアバッグ>>

項目	説明
エアバッグ設定	車両のエアバッグの構成を確認できます。

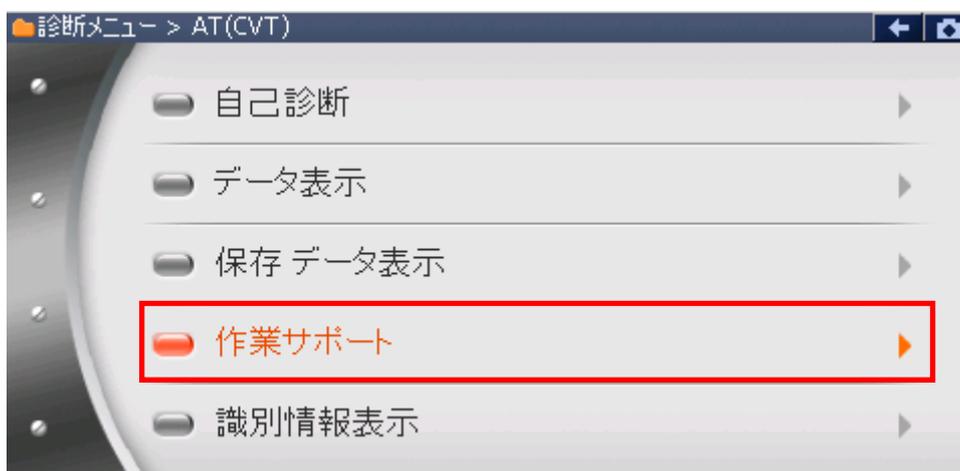
<<イモビライザー>>

項目	説明
ECM交換(SK/G/PWDの登録)	ECMを交換する時に実施します。
ECUリセット	イモビライザーコントローラーを 交換した後に実施します。
IDコード読取	キーのIDコードを読取る時に実施します。
イグニッションキー新規登録(Fixコード)	イグニッションキーを新規登録する時に 実施します。
イモビライザー	イモビライザーキーの登録、 イモビライザー登録情報を確認する時に 実施します。
イモビライザリセット	イモビライザーを交換した後に実施します。
イモビライザー交換(SKコード登録)	イモビライザーコントローラーを 交換する時に実施します。
イモビライザー情報	イモビライザーの情報を表示します。
イモビライザー登録	イモビライザーを登録する時に実施します。
キー登録	キーを登録する時に実施します。

<<BCM>>

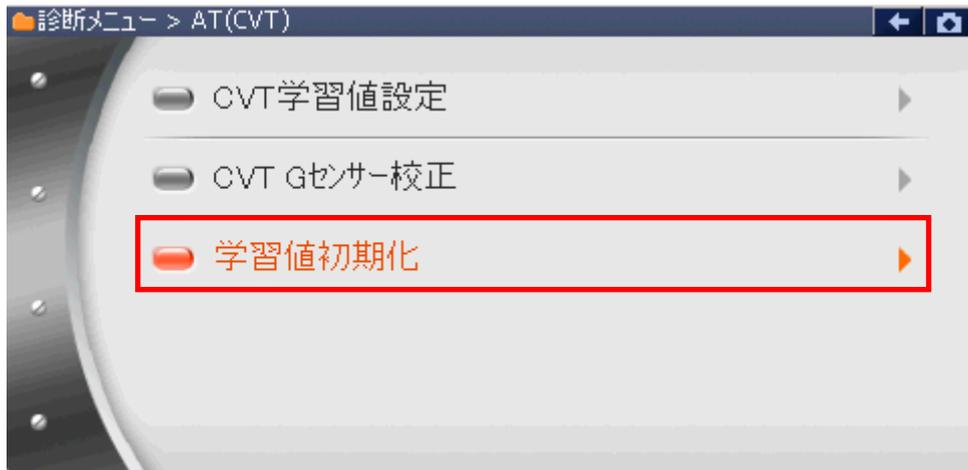
項目名	説明
キーレススタートシステム機能	車室内アンテナ、ラゲッジアンテナ及び各ドアアンテナの設定を行います。
アンサーバック設定(車外ブザー)	アンサーバック時における車外ブザーの設定を行います。
携帯リモコン検出範囲外警報	携帯リモコン検出範囲外警報における車内ブザーの設定を行います。
携帯リモコンバッテリー消耗警報	携帯リモコン電池消耗警告の設定を行います。
セキュリティアラーム設定	セキュリティアラームの設定を行います。
アンサーバック設定	アンサーバック機能の設定を行います。
コーナーリングランプ設定	コーナーリングランプの設定を行います。
パーキングブレーキ戻し忘れ警告	パーキングブレーキ戻し忘れ警告の設定を行います。
ターンシグナルランプ設定	ターンシグナルランプの点滅回数の設定を行います。
リモート格納ミラー設定	リモート格納ミラー設定の設定を行います。

診断メニューにおいて『作業サポート』を選択して  ボタンを押してください。



〈図: 診断メニューにて作業サポートを選択〉

1) 作業サポート項目選択画面が表示されます。実行する項目を選択して  ボタンを押してください。

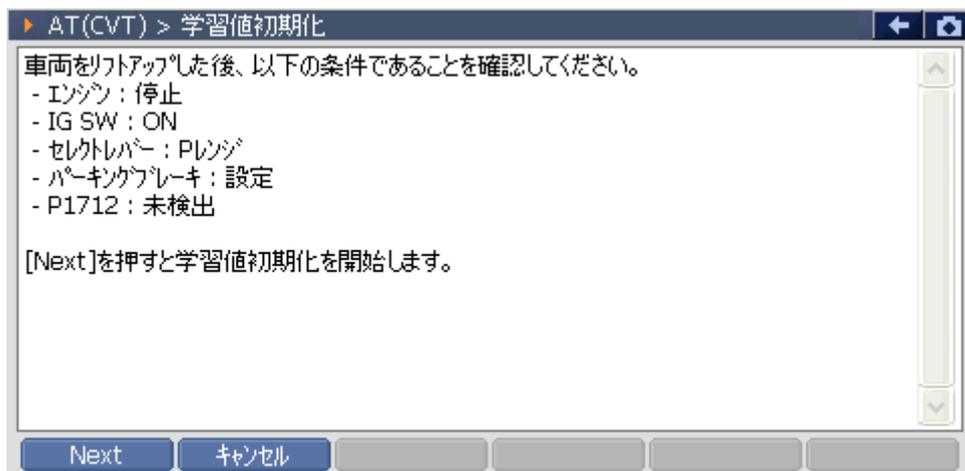


〈図：作業サポート項目選択画面〉

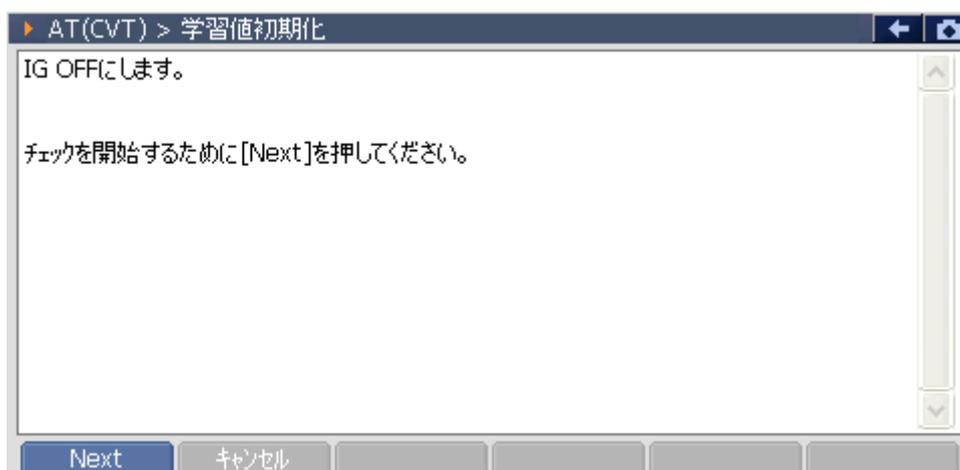
※注意と補足※

- ・ 作業サポート項目は車種、システムによって異なります。

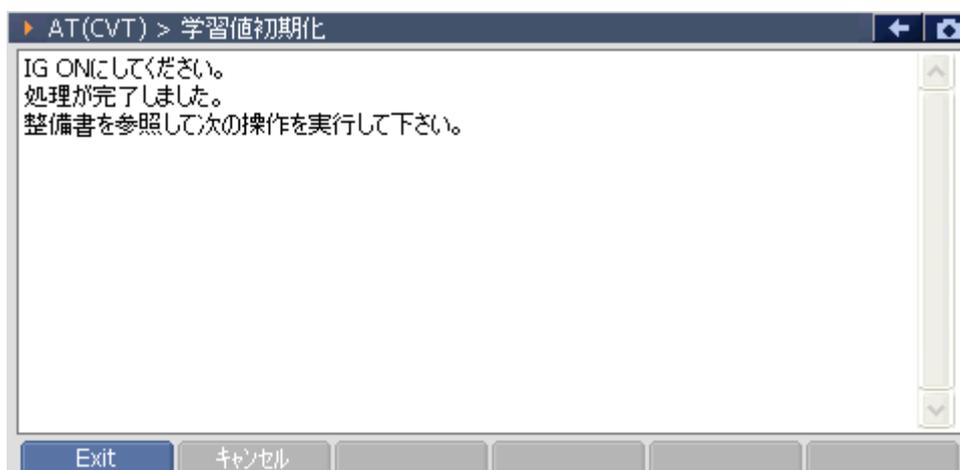
2) 作業サポート実行画面が表示されます。画面の指示に従って作業サポートを実行してください。



〈図：作業サポート画面 AT学習値初期化〉



〈図：作業サポート画面 AT学習値初期化〉



〈図：作業サポート完了画面 AT学習値初期化〉



株式会社 インターサポート

〒310-0836

茨城県水戸市城南1丁目6番39号

Tel 029-303-8021 Fax 029-303-8022

<http://www.inter-support.co.jp>

製品保守センター

(修理のお問合せはこちら)

Tel 0570-064-737 → ② (ナビダイヤル※)

サポートセンター

(製品のご相談・ご質問はこちら)

Tel 0570-064-737 → ① (ナビダイヤル※)

Fax 029-303-8055

※IP電話・PHSからはご利用出来ませんので、FAXでお問い合わせください。

2020年10月発行 第16版

本書を株式会社インターサポートの許可無く複写、複製、転載する事を禁じます。

本書に記載の製品、製品仕様、および使用方法は改良のために、将来予告なしに変更される場合があります。

G1PZFDN001-9-16